

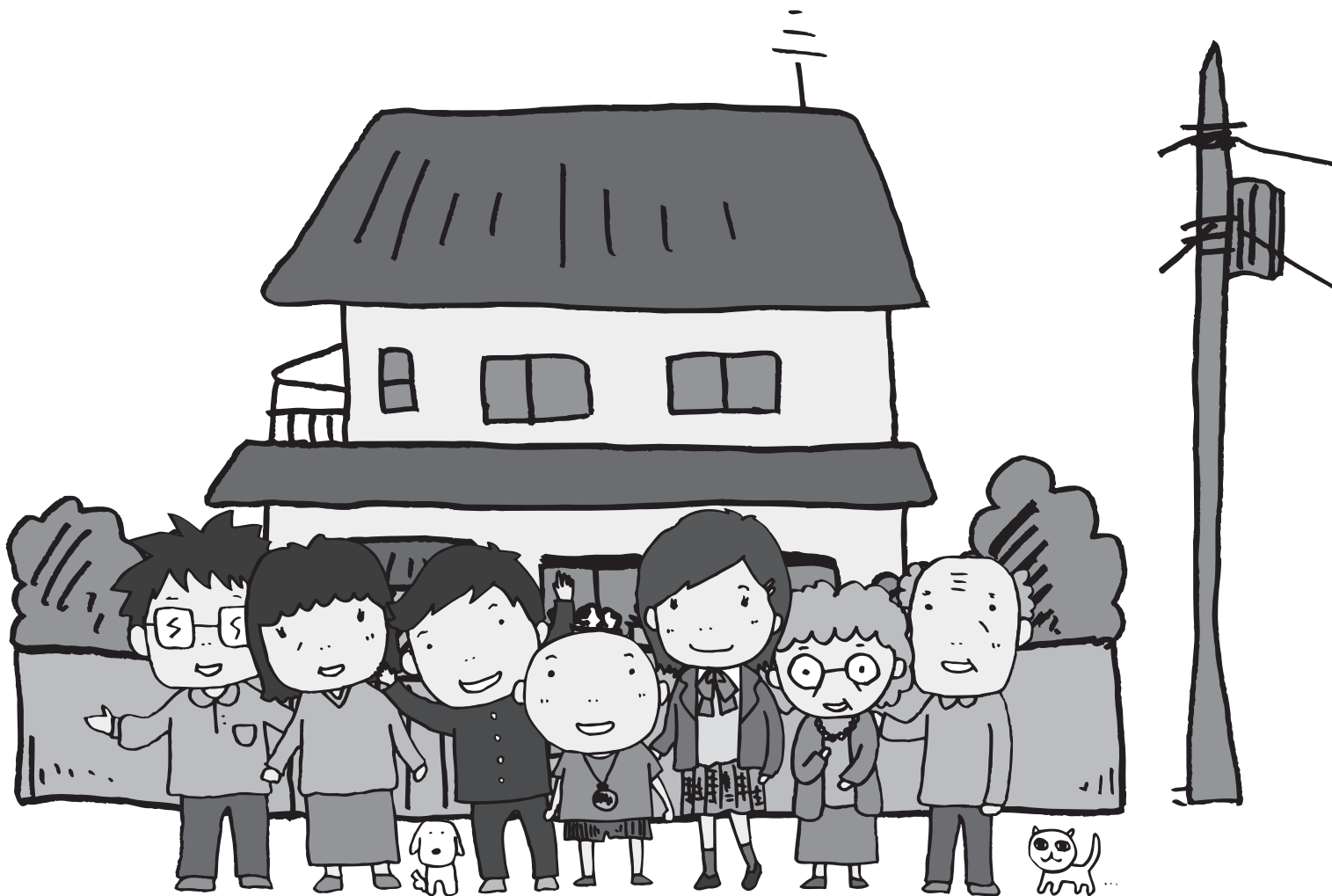
きん ゆう きょう いく
「金融教育フェスティバル2008」

なぞ ちょう せん
おかねの謎に挑戦！

さあ、キミもおかねの謎に挑戦してみよう！

こた
答えはぜんぶ、この会場内にあるヒントマーク^{かいじょうない}の付いたパネル^うに書いてあるから、
がんばってさがしてね。

もん
10問のうち8問以上正解^{もん い じょうせいがい}すると、「おかね博士認定証^{はかせ にんていしょう}」がもらえるよ。



なまえ
名前

知るぽると

(ただしと思う番号を解答用紙に書いて、係の人に渡してね)

問 1) 日本で現在よくつかわれているお金(お札とコイン)はなん種類あるでしょうか?

- ① 6種類
- ② 8種類
- ③ 10種類



問 2) お札についている番号は、ABCのローマ字のほかに、いくつかの数字と組み合わされているでしょうか?

- ① 4つ
- ② 6つ
- ③ 8つ

問 3) 明治時代の女性小説家、樋口一葉の肖像画が使われているお札はどれでしょうか?

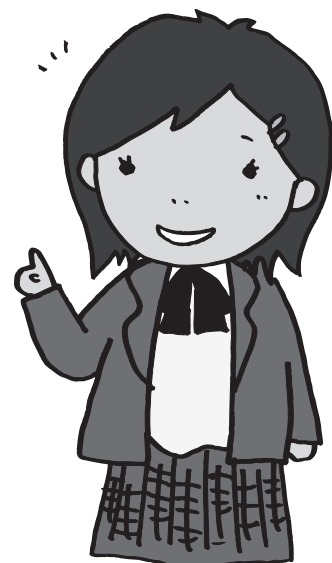
- ① 1,000円券
- ② 5,000円券
- ③ 1万円券

問 4) つぎの動物のうち、いままでお札に描かれていないのはどれ?

- ① すずめ
- ② ねずみ
- ③ いのしし

問 5) 日本銀行が開業したのは何年でしょうか。

- ① 明治15年(1882年)
- ② 大正10年(1935年)
- ③ 昭和5年(1930年)



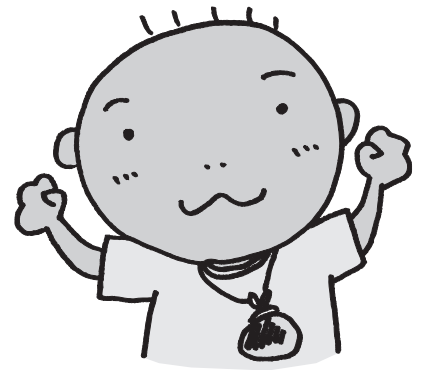
とい 6) 銀行でお金を引き出すときに使うカードは次のどれでしょう？

- ① 図書カード
- ② クレジットカード
- ③ キャッシュカード



とい 7) 株式会社をつくる時、会社のざいさんとして必要なお金はいくらでしょう？

- ① 1,000万円
- ② 10万円
- ③ 1円



とい 8) 1万円券で、1億円の重さは、なんキログラム？

- ① 10キログラム
- ② 20キログラム
- ③ 30キログラム

とい 9) いまのお札には、目に見えないくらい小さな文字で「NIPPON GINKO」と印刷されています。この文字をなんというでしょう？

- ① スモール文字
- ② ミニミニ文字
- ③ マイクロ文字

とい 10) いまの1万円券と5,000円券には、角度を変えると色やもようが変化して見えるくふうがされています。これをなんというでしょう？

- ① ホログラム
- ② キログラム
- ③ プログラム



ぎんゆうきょうい
金融教育フェスティバル 2008
なぞ ちょうせん かいとうようし
おかねの謎に挑戦！ 《解答用紙》

とい 問 1	
とい 問 2	
とい 問 3	
とい 問 4	
とい 問 5	
とい 問 6	
とい 問 7	
とい 問 8	
とい 問 9	
とい 問 10	

金融教育フェスティバル2008 おかねの謎に挑戦! 《答え》

問1) の答え=3「10種類」

現在広く流通しているコインは1円玉、5円玉、10円玉、50円玉、100円玉、500円玉の6種類。お札は1,000円券、2,000円券、5,000円券、1万円券の4種類。合計10種類となります。(昔のコインやお札も使えます)

問2) の答え=2「6つ」

お札には、A 1 2 3 4 5 6 BやC D 1 2 3 4 5 6 Eのように、2つまたは3つのローマ字と6つの数字からなる番号がついています。でも、ローマ字のIとOは1や0とまちがえやすいので、使われません。

問3) の答え=2「5,000円券」

樋口一葉は、女性で初めてお札の肖像画になった実在の人物です。1,000円券は野口英世、1万円券は福沢諭吉が描かれています。

問4) の答え=1「すずめ」

「ねずみ」は明治18年に発行された1円券に描かれています。「いのしし」は明治23年に発行された10円券に描かれています。

問5) の答え=1「明治15年(1882年)」

日本銀行は、日本の中央銀行として明治15年(1882年)10月に開業しました。そのときは隅田川にかかる永代橋のもとにあった旧北海道開拓使物産売捌所を使って営業していました。その後明治29年(1896年)4月に本店を現在の場所へ移転しました。日本銀行本店本館を設計した人は、赤レンガ造りの東京駅の設計者としても知られる辰野金吾博士で、日本銀行本店本館は国の重要文化財に指定されています。

問6) の答え=3「キャッシュカード」

銀行などの金融機関に預けているお金を引き出したり預けたりすることのできるカードのことを「キャッシュカード」といいます。現金自動預け払い機からカード1枚でお金を引き出したりすることができるので、たいへん便利です。キャッシュカードはとても大切なものですから、暗証番号を決めるときは自分だけしかわからない暗証番号をつけましょう。暗証番号が違っていると、お金を引き出したりすることができません。

問7) の答え=3「1円」

株式を買ってもらってお金を集めて運営する会社が株式会社です。株式会社をつくるためには会社の財産としてお金が必要で、以前は1,000万円以上の資本金が必要でしたが、いまは1円あればつくることができます。「たった1円」ですが、つくった会社をとろくしたりする手続きのために、このほかにもお金がかかります。

問8) の答え=1「10キログラム」

1億円は1万円券だと1万枚で、その重さは10キログラムあります。ちなみに1円玉だけの1億円の重さは100トンになります。(1円玉は約1グラムあります)

問9) の答え=3「マイクロ文字」

1,000円券、5,000円券、1万円券には、目に見えないくらい小さなマイクロ文字がながって、1本の線のようになっています。ルーペでのぞいてみましょう。

問10) の答え=1「ホログラム」

5,000円券と1万円券には、角度によって画像の色や模様が変化して見えるホログラムという偽造防止技術が使われています。